

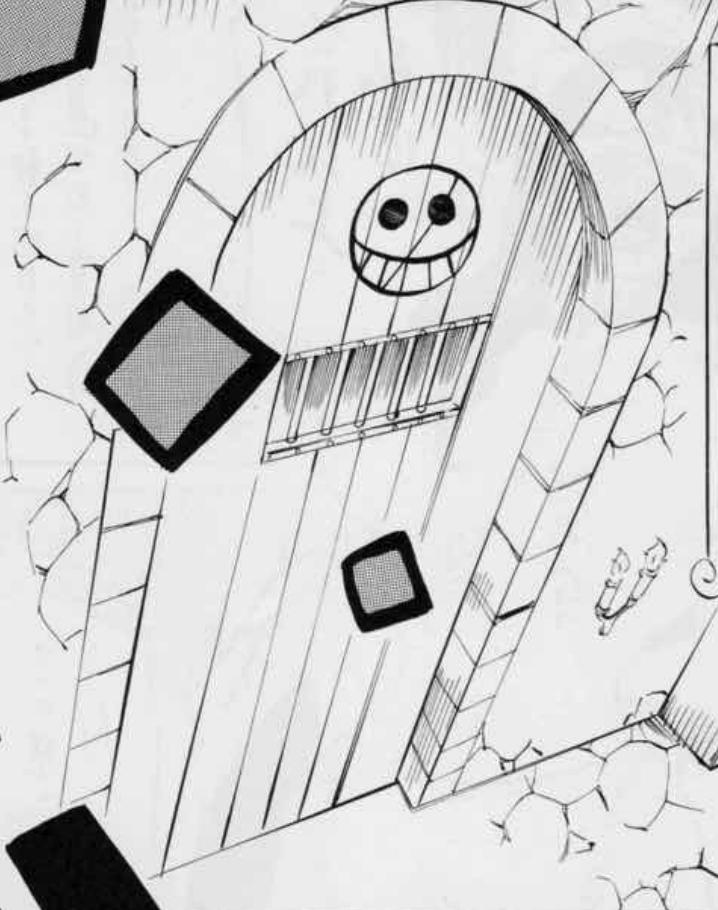
ピースオブヒール

# PIECE OF HEEL



ドレストーザ  
宮殿地下

尋問室



どうすか…このまま  
いいの遺へんじや

…ここを、わざ  
想さんとこに連れられて  
たんだ…



これ以上  
私に

このまま動かないで  
自立が高まらない費用は  
貰えません…

シリあえず  
ベビーとの壁を

ここに隠しておぐ



のよ、  
何をハヤシ  
え

あん  
も？

ちゃんと  
しなぞ!!

シマラ?

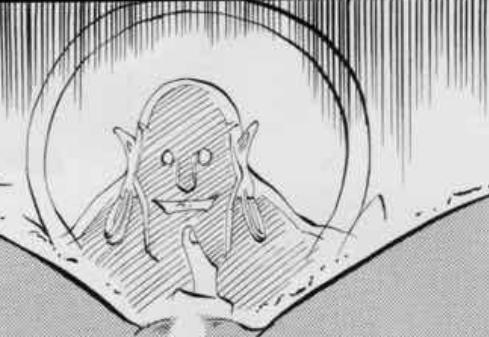
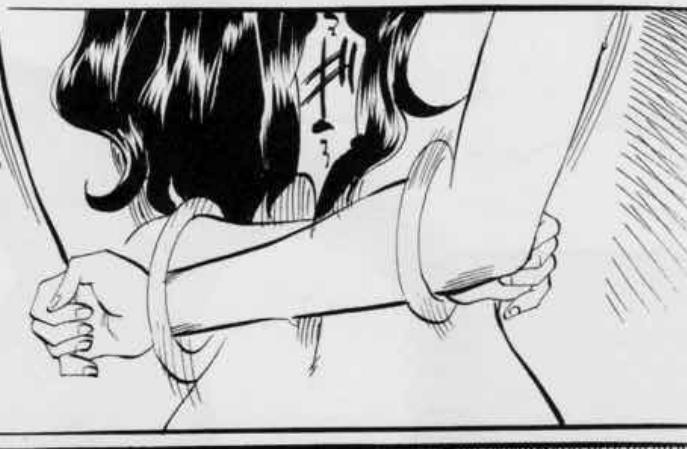






アハハハの声のまま……

……どうだ、我の能力





王族の女たるんを  
下駄をくそとされたらけ  
居るであろう。









う  
妹の声まで  
本見えたださーに

わあ  
わあ

うんかー

つかつてあ所でよく  
見えるだらう、王女よ

まごみにやが  
助けねえよ!!

妹さんの声だ  
間違ひぢやない?

おあまこ

ひじき目にあまこ  
わたしたむす

ハートさんで、またまた  
メリちゃんも勝ち目け  
わよ。

じ、ぐりと机合を  
道うんだ……

はあー

じ、ごんな要求なの

はあー

……これば……





今までずっと使わねた  
根ねたがり眼も

もう

ああ  
ああ

ほれほれ  
ほれほれ  
ほれほれ  
ほれほれ

ほれほれ

ほれほれ

ほれほれ

ほれほれ

かく

かく

かく

かく







死ヌ首無シ！

インヨ達…

レニヤ…

…出来テルンデイカ

ハナモ



## ～アンピース、ドレスロー編～

\*ドレスロー編もいよいよ佳境に入りましたね。シーザー編から顕著に出てきましたが、一味と幹部が一対一で対決、最後にボス戦と言う王道パターンを意図的に外して来るところ、言うのはマンネリを防ぐ意味でも良いことだと思いますね。ただ、そのおかげで決着の付け方を曖昧にし、戦闘シーンの醍醐味が薄れてしまう、エルフィー以外の一昧が存在感を出せなくなってしまうのが残念な所。特にシーザー編では、いつもサンジもローヤスモーカーにおいしい所を持っていたりしますが、二年間の成長をまた見せられません。特にゾロは「剣士であり過ぎる問題」と言うのがあり、ローヤス藤虎にあんなナードな能力を見せられてしまう、様子も下がる一方になるのがいけないかと思います。この辺できちんと形や滋味を見せて欲しいですね。

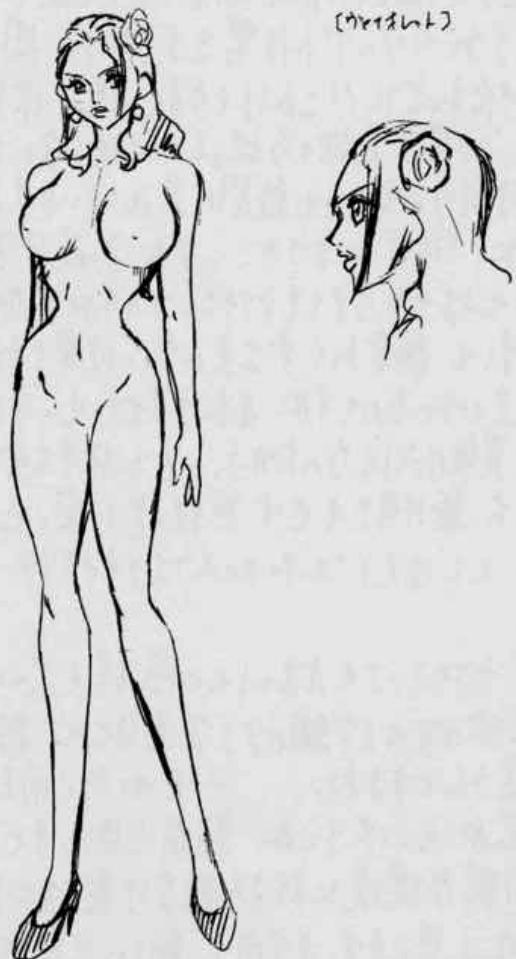
「二年後の成長が見られない」と言う点だけは、まあ、ウソップには驚きましたね。周りの同胞があれだけボヤボヤにされたのに、そこから本気で逃げ出せてしまう(-\_-)これけも珍しく、後の伏線の発展を考えたうえで思つたけど、見いつる側としては、「仲間を見捨てる奴」と印象がないわけない。二年後に一味の元に戻る来れ、目指していろいろ自分のほうと並間に思っていますわ。

こう言ふ所はエルフィーと同じだと思ふのですが、「自分でドフランジを殴り飛ばす」というのは何を根拠にしているのだろ？（）現段階ではどう考へてもドフランジのちに実力が上なのだし、シーザーとドフランジが多彩な技を出すのに比べて、相変わらずエキのちに攻撃を繰り返すだけ。確かに「アングルの実」の限界のようなものを見つけてはいるのですが、それはすでにリーチーも指摘されていた所。DBのような速さと速さの割合で大きく、異能バトルしかしながら、いかにも相手を出し抜く、の「頭脳戦」の要素を入れるはずなのに、とう言ふと駆け引きせず無銃砲に突入していく…と言ふ子供のような所が何を意味しているのか、ここはもう「エルフィーがもうちきゅうから」、と言うのは別の次元の話だと思ふます。

語のかけ全体的に重い感じが面白いと思ふ。ドフランジもボスとの風格も出ているし、ただ、そればかりでエピソード編よりも、あるいはアバランチ編のより面白さで、新世界編でなければ掛けないようなエピソードでもないと思ふんですよね。一味が行く前に、すさまじい異常気象であり、未知なる存在が無数に広がる、といったか、期待を膨らませるようなビジュンが描かれています。いざ入った後ももう言ふと過酷な環境に対する描写が最初だけ、新世界ならぬ…と言ふのそれは、これは降り足ではないか…と思います。文脈通り「新しい世界」を描くのであれば、せめても武道くらいは、ケラントライアで精算してしまった方がいいですね。四皇など…と言ふ話をしていた時に、正直ドフランジクラスにとまどっている場合じゃないだろう…と、どうしても思つます。シーザーたのドフランジだけで一年くらい時間を使うなら、四皇などもこの濃密な話になるだろうし、すぐまたこちらのエピソードに移しても良か、たのではないかと思ふますわ。

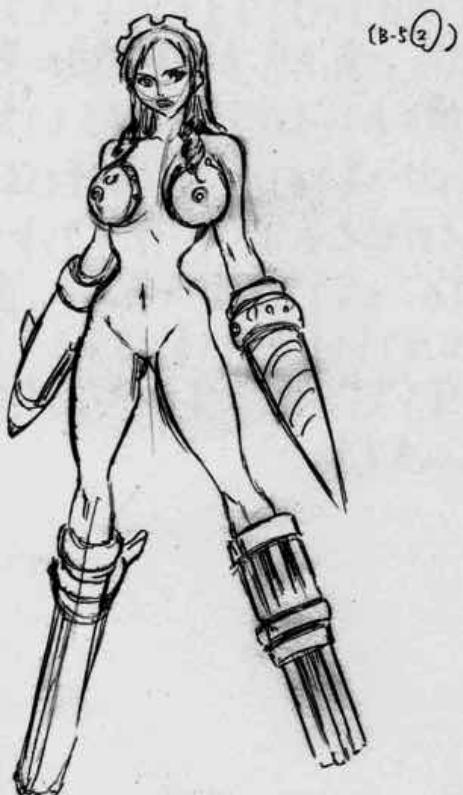
## ピースオイヒール～設定集～②

※ 今回はゲイオレットのパンです。ルイ達の側に接近したと言ふこともあり、今作でけじつ性格の扱いがちになります。それにしても、サンジも釣り島にたましいか…と言うのは余裕ですが、その後の展開には少し無理がありますよね。あれだけ残忍な性格なのに、彼女を部下に扱ふに付く保障もかけないどころか部下達まで預けてしまうミスがよく分かりませんわ…たぶんやがる王族の女性…と言う所に私の不思議な動機が(たゞ!)



### (ゲイオレット)

※ 少しロビンに似たところがあり、前髪を強調(刈りたて)、氣を使いましたわ。シキュエーション的には、前回予告させた復讐通り、「アフタガ」の実の能力を生み出した、ころから「体位」と呼んで樂しまれてました(…)! 楽らぬところが感じを出す為に、ハートの方からは手を出さないように捕縛しています。



### (ベビー5.②)

※ 最近こう言うアニメが流行、いろいろ…と言うわけではないですが、オホに使おうと思ふ、ハサフリです。腰にドリルが…ぐわ! 鋼板ですわ…。(トシルハレル…)



(K-H-T)

(K-H-T)

\*前回、顔と胸の入れ墨を忘れては、  
へいたので、再度載せて頂きました。  
立ち位置については四大幹部よりけ下  
…などについて、二番手くらいの強さの  
削減を出すようデザインされたもの  
ですね。今までのやつは割り入れ  
ます。

(部下達)

\*前回、ライオレット班とペニーラ班に  
分かれた部下が彼へ向かって、顔  
だけ起こしておきました。一応、精悍な  
顔つきをいろいろな部下をライオレット班に  
配置しています。

(部下達)





[裏付]

[発行]

[発行日]

[著]

太陽出版株式会社

27年 2月 21日

神無月ルルガ (武装女神)

武

禁

女

神

